

立教池袋 運動部通信

第93号

2022. 7. 20

～春・夏の大会結果～

中学・高校1年生のみなさん、初めまして。
夏休みに入ってしまったが、運動部通信2022年度の第一号をお届けします。
この運動部通信では、各部の試合・大会の結果や今後の予定の他、
メンバーの情報や活動の様子まで細かくお伝えしています。
今年度もまだ無観客での試合が多いようですが、各部が様々な大会で
結果を出しているようです。みなさんぜひ、仲間の活躍とともに喜びましょう！



陸上競技部

高3大竹 インターハイ出場決定！！

中2花香 関東大会出場！



800m 都大会2連覇
インターハイ出場
大竹爾喜

5月7日～15日にかけて高校都大会が行われた。棒高跳に出場した高1川辺は1年生で初出場ながら、自己ベストを20センチ更新する3m60を1回目でクリアし8位に入賞した。高3大竹は初日の400m予選で自己ベストを出すと、決勝は6位で関東を決める。勢いはそのままに、しかし400mのダメージも残る中での800m予選・準決勝を危なげなく通過。決勝

は勝負に徹するレースで昨年に続く連覇を果たし、2種目での関東出場を決めた。

関東大会直前に出場したU20日本選手権では大学生のレースにペースをつかめず予選敗退するも、よい刺激をもらうことができた。好調を維持して迎えた関東大会では突然の猛暑に見舞われ思うような動きができず予選から苦戦を強いられる。決勝ではインターハイ出場圏内の6位ギリギリ、7位との差は僅か1000分の2秒差という稀にみる接戦でインターハイ出場を決めた。昨年秋に全国5位となった大竹であっても危うく出場さえ逃すレベルに改めて気が引き締まった。もちろん本戦で狙うは表彰台だ。1000分の2秒差で涙を飲んだ選手の分まで全力で挑みたい。

中学生では7月9-10日に都大会が行われ、中2山川が1500m、3000m、中2花香、端谷の棒高跳に加えて、1年杉原、スマル、2年山形、野島のメンバーでリレーにも出場した。山川は1500mで決勝に進出。わずかに入賞に届かなかったものの、4分19秒39の好記録(自己ベスト)をマーク。棒高跳では優勝候補筆頭と思われた選手が思わぬ脱落。その間に着実に成功跳躍を重ね、自己ベストを大幅に更新した花香が優勝をもぎ取る大金星を挙げた。2年生ながら関東出場が決定。端谷も自己ベストで第7位に入り両者とも上位入賞となった。リレーチームもまずまずのバトンワークでチームベストを更新して8位に入賞。次回は精度を上げてさらに上位を狙う。

今週末の都大会を経て3年ぶりの合宿に臨む。更なる力をつけて、以降のシーズンに挑みたい。



ゴルフ部

今年はゴルフ部最終年、みんな気合い入れて頑張ってます！

<中学の戦績>

- ・東京都ジュニアゴルフ選手権 (2022. 4. 29 青梅ゴルフ倶楽部)
18位③中島大輔 (90)、24位③谷口晃大朗 (94)、28位③片岡直樹 (97)
31位③廣井湊都 (101)、32位③前田隆之介 (104)
- ・関東中学校ゴルフ選手権 (個人Aブロック予選: 2022. 5. 9 大浅間ゴルフクラブ)
46位③前田隆之介 (91)、49位③中島大輔 (93)、51位③谷口晃大朗 (95)、
56位③片岡直樹 (100)、58位③奥村康太 (103)、59位③廣井湊都 (104)
- ・関東中学校ゴルフ選手権 (個人Bブロック予選: 2022. 6. 20 真名 CC GP コース)
60位③前田隆之介 (85)、66位③中島大輔 (89)、79位③廣井湊都 (94)、
81位③谷口晃大朗 (94)、82位③奥村康太 (95)、87位③兼重海音 (96)、
92位③片岡直樹 (103)
- ・関東中学校ゴルフ選手権 (団体: 2022. 6. 20 真名 CC GP コース)
2位 (268) ➡ 全国大会へ
③前田隆之介 (85)、③廣井湊都 (94)、③奥村康太 (95)、
③中島大輔 (89)、③谷口晃大朗 (94)

<高校の戦績>

- ・東京都ジュニアゴルフ選手権 (2022. 6. 21 立川国際カントリー倶楽部)
17位①中山真尋 (75)、19位③阿出川宗哉 (75) ➡ 以上 関東ジュニア大会へ
24位②榎本聖大 (76)、35位②諏訪貴皇 (80)、38位③松崎航大 (81)、
48位③村路湧仁 (86)、55位②江口未来 (89)、70位②小倉魁真 (97)、
76位②山口聖生 (101)
- ・東京都高等学校ゴルフ選手権 春季研修大会 (2022. 5. 9 利根パークゴルフ場)
13位①武藤仁 (104)
- ・東京都高等学校ゴルフ選手権 春季大会 A
個人の部 (2022. 6. 6 取手国際ゴルフ倶楽部西コース)
3位③阿出川宗哉 (71)、11位③松崎航大 (77)、12位①榎本聖大 (77)
➡ 以上 関東大会へ
16位②諏訪貴皇 (79)、19位①中山真尋 (80)、20位②山口聖生 (83)
25位②江口未来 (84)、30位③村路湧仁 (89)、38位②小倉魁真 (93)
団体の部 (2022. 5. 30 取手国際ゴルフ倶楽部西コース)
5位 (230) ➡ 関東大会へ
③阿出川 (74)、②榎本 (80)、①中山 (85)、②諏訪 (76)
- ・関東高等学校ゴルフ選手権大会
団体の部 (2022. 6. 10 那須野ヶ原カントリークラブ)
14位 (228・229) ➡ 全国大会へ
③阿出川 (77・77)、②榎本 (77・79)、①中山 (74・73)、
②諏訪 (81・-)、③松崎 (-・90)
個人の部 (2022. 7. 11~12 軽井沢72ゴルフ東・入山コース)
76位②榎本聖大 (76)、96位③阿出川宗哉 (77)、97位③松崎航大 (78)
(天候不良の為18ホール競技に縮小)

<今後の予定>

- ・全国中学校ゴルフ選手権団体戦 (8. 4~7 ピートダイゴルフクラブVIPコース)
- ・全国高等学校ゴルフ選手権団体戦 (8. 4~7 サンヒルズカントリークラブ)
- ・関東ジュニアゴルフ選手権大会 (7. 26~29 富里ゴルフ倶楽部)
- ・日本ジュニアゴルフ選手権大会 (8. 16~19 霞が関カンツリー倶楽部)
- ・夏季合宿 (8. 21~25 サンコー72カントリークラブ)

中高剣道部

今年度の剣道部は新入部員を4名迎えて、中高合わせて13名となった。新たに阿久沢修先生を顧問としてお迎えし、日々の稽古を重ねている。昨年度までと違い週5日の稽古を再開、本校で中高5校ほどによる練習試合も実施した。また、早稲田実業、國學院久我山、日大豊山の稽古に混せていただき、強豪校の空気に触れる機会も多くなっている。

2022年度に入ってから、公式戦はほぼ通常通り行われている。中高それぞれの戦績は以下の通りである。

【中学校】

第4ブロック春季研修大会(5月8日)

vs 上板橋三 勝ち

vs 郁文館 負け

第4ブロック夏季剣道大会(6月26日)

vs 西台 負け

【高校】

春季剣道大会兼関東大会予選(4月24日)

vs 上野学園 負け

全国大会東京都予選(5月15日)

vs 成城学園 負け

まだまだ勝ちをつかみ取るだけの力はないのが事実。しかし「自分が、自分で、強くなる」「チームとしてまとまって稽古をする」という大切な姿勢を身につけてきた。

夏は「高校の新チームをつくること」「中学の新チームを作ること」「初心者を含めてチーム全体の底上げを図ること」を目標に稽古を重ねることになる。体幹、アジリティのトレーニングを加えて基本的な能力を向上させた上で剣道の技術を磨いていきたい。

この夏は青木村田沢温泉での合宿も再開、日大三島への遠征も実施する。また、8月7日には早大学院にて五大学付属剣道錬成会、8月19日には日本武道館で東京都秋季大会が行われる。長期・中期・短期の目標を設定し、その達成に向けて頑張っていきたい。



中学サッカー部

◆大会について

【区大会：予選リーグ】

1回戦	立教池袋	43	—	0	城西
2回戦	立教池袋	2	—	0	巣鴨北
3回戦	立教池袋	0	—	3	西池袋

※2位通過が決定！

【区大会：決勝トーナメント】

決勝	立教池袋	2	—	2	巣鴨
		4	PK —	5	

校外学習やテスト期間が重なり思うように練習ができずに始まった夏季大会では、結果としては、区大会ベスト8で終わってしまった。しかし、チームの目標としていた「戦う」、「最後まであきらめない」ということはできるようになり、大会を通してチームとして、人として成長することができたと感じている。今後は、中学生最後の大会である私学大会（首都圏カップ）に向けて更にチームとしての団結力、個々の技術を上げていきたい。

◆新入部員

今年度は14名の一年生が入部した。夏季大会の終了と合わせてグラウンドを使用しての練習が始まった。周りを見て次を予測し、行動する部員が増えてきたことでチームとしてまとまろうとする姿勢がみられる。

今後も引き続き、「クラス」と「部活」の線引きをしっかりと、自分でサッカー部を選択して入ったことに責任を持ち、日々の活動に対して真摯に取り組み、成長していつてもらいたいと思っている。



中学庭球部

＜第4ブロック個人戦 試合結果報告＞

シングルス	準優勝	秋山俊
	第3位	目黒
ダブルス	優勝	秋山俊・目黒
	第3位	鈴木陽・岡崎

※以上の選手は都大会個人戦に出場しました！

＜都大会個人戦 試合結果報告＞

シングルス	3回戦	秋山俊
ダブルス	第12位	秋山俊・目黒

※D 秋山・目黒は関東個人戦の出場権を獲得しました！

＜第4ブロック団体戦結果報告＞

ブロック団体では第1シードを守り優勝！

都大会団体戦では第11シードを獲得！

○準決勝 3－2 対 筑波大附

○決勝 3－0 対 学習院

※都大会団体戦は7/25、26実施予定、上位7校が関東に進出。

全中2大会連続出場を目指し、一層頑張ります！！

中学 卓球部

■夏季区大会 成績

団体	優勝	都大会へ
シングルス	朝倉 未来	優勝 都大会へ
	瀬尾 真斗	ベスト4 都大会へ
	木村 快渡	ベスト4 都大会へ

- 6/19(日)に行われた夏の区大会において、団体・個人ともに優勝し、都大会への出場を決めた。本当の勝負はここから、7/23,24の都大会で1勝することも大変だが、それぞれが実力を出し切れば上位に食い込めるはず。また都大会が終わると翌月には私学大会、悔いのない試合になるよう打ち込んでほしい。そして2年生はさらに体力・技術・精神を磨き、部活内での地位を確立し、上位大会での成績を残してほしい。今回の私学大会は3年生優先になったものの秋には新人戦が待っている。それまでにしっかりと力を蓄えておこう。最後に、1年生6人は、“しっかり”先輩たちについていてほしい。また、1年生もお互い刺激となり、より一層練習に打ち込めるようになってくれることを期待している。

■今後の大会予定

・夏季都大会(団体)	7/23
(個人)	7/24
・私学大会	8/17～19



中学野球部

▽ 夏季豊島区大会

二回戦	vs 城西大城西	13-0	○（4回C）
準決勝	vs 千登世橋	10-0	○（3回C）
決勝	vs 西池袋	5-0	○

▽ 夏季第4ブロック大会

vs 中台（板橋区）	8-1	○（5回C）	都大会出場が決定
------------	-----	--------	----------

▽第75回 東京都中学校野球選手権大会

【組み合わせ・日程】

1回戦：7月22日	三鷹大沢総合グラウンド	9：00～	VS 東葛西中学校
2回戦：7月23日	上井草スポーツセンター	9：30～	
3回戦：7月24日	第二柴又野球場	11：00～	
準々決勝：7月26日	駒沢硬式野球場	11：30～	
準決勝・決勝：7月27日	駒沢硬式野球場	11：00～、13：50～	

応援、よろしくお願いいたします。

公式Instagram随時更新中！ご覧ください。

豊島区大会、ブロック大会を日頃の練習の成果をしっかりと発揮して勝ち進み、まずは夏季都大会の出場権を得ました。選手、保護者、指導者が三位一体となり、目標の優勝と関東大会出場を掴み取りたいです。また、活動目的の一つに掲げている【感動を共有して皆で幸せになる】、これを今こそ実感する時です。最後の夏、最高の時間にします。

<新入生について>

今年度は12名の1年生が入部しました。大きな可能性を秘めた選手たちです。

一生懸命に指導をします。良き伝統を引き継いでくれることを期待します。



次号は秋の新人戦特集の予定です。
お楽しみに！（編集担当）

中学バスケットボール部

☆コロナ禍での活動が続く☆

1年前、そして2年前にも同じことを書きましたが、まだまだ不安の残る中、私たちは学校活動、そして学友会活動ができることに感謝しつつ、精一杯取り組んでいこうと約束しています。季節的に熱中症にも気をつけながら練習に取り組んでいます。

☆公式戦結果報告：豊島区優勝、都大会進出!! ☆

【豊島区夏季選手権大会】

2回戦 対 千川	56対23
準決勝 対 学習院	69対25
決勝 対 本郷	78対42
優秀選手賞：盛武 泰年	

昨年に続き、都大会に出場することができました。2人のキャプテンを中心に、声を掛け合い、お互いに切磋琢磨しあえるチームです。新人戦に比べて、格段に成長した姿は、とても頼もしいものです。

都大会でも躍進できるように頑張ります。応援よろしくお願いいたします。

☆1年生が入部☆

23名の1年生が入部しました。3学年総勢64名の大所帯です。

伝統あるバスケット部の一員として学校生活、学友会活動に意欲的に取り組んでほしいと思います。



【東京都夏季選手権大会】

1回戦 対 千歳	7/24日(日)11:40～
----------	----------------



高校庭球部

第62回東京都高等学校テニス選手権大会

① 個人戦（単・複）結果 4/17(日)～

出場メンバー：

林 陸人（1年）、金子正人（1年）、植松希大（3年）、
原 穰太郎（2年）、八尋椋平（3年）、佐藤天飛（3年）、
高橋慶至（2年）、雨宮礼旺（2年）

▽ シングルス… 金子正人が本選5R（準々決勝）進出

→都第7位入賞（関東大会出場権獲得）

林陸人が本選3R進出

植松希大が本選1R進出

原 穰太郎が予選5R（予選決勝）進出

▽ ダブルス… 林・金子ペアが本選5R（準決勝）進出

→都第3位入賞（関東大会出場権・インターハイ出場権獲得）

② 団体戦結果（兼 I.H. 東京都予選） 5/15(日)～

登録選手：林、金子、植松、原、三田

本校は第六シード

5R 立教池袋 3-0 久留米 6R 立教池袋 1-3 日大鶴ヶ丘

以上、東京都ベスト16

第75回関東高等学校テニス選手権大会

▽ ダブルス… 林・金子ペア 6/12(日)

第一シードを破り、3R（準決勝）進出

→関東第3位入賞



5月の都高校団体戦の終了をもって高3の引退となった。中学校3年間、担任をしてきた代だけに、顧問として思い入れの強い学年である。今日まで本当にお疲れ様でした。インターハイ出場は高校創部以来初となる。大舞台での躍進、新チームの始動に大きく期待している。（顧問）

高校卓球部

今年度は、高校1年生12名を迎え、総勢29名がそれぞれの目標達成に向けて向上心を持って練習に取り組んでいます。卓球を楽しむ気持ちをベースに切磋琢磨する中でどのような成長が見られるのか、楽しみな1年になりそうです。どのような部活の雰囲気を作っていくか。どんな選手になりたいのか。各々が考える機会を増やし、共有することで理解を深め、やりがいのある部活を目指してもらいたいと思います。

◆ 春の戦績 ◆

関東大会予選団体

ダブルス

シングルス

総体予選団体

シングルス

3回戦進出

中里・白井 東京都ベスト32

中里 東京都ベスト32

4回戦進出

中里 東京都ベスト64

◆ 今後の予定 ◆

8月2日（火）～ 地区別学校対抗戦 於 葛西スポーツセンター

8月17日（水）～ 私学大会 於 東京体育館

今後ともご声援を宜しくお願いします。



高校野球部

悔しい敗戦を糧に

第104回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会

2回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		計
RIKKIO	1	1	4	1	0	0	2					9
大森	0	0	0	0	0	0	0					0

※7回コールド

3回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
RIKKIO	0	0	0	0	0	2	0	0				2
二松学舎大附	0	0	1	0	1	3	0	4X				9

※8回コールド

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の真っ只中に入学し、様々な制約がある中で活動をしてきた3年生の最後の夏の大会が無事に開催されました。

今年もくじ運が良く(?)、3回戦で春の選抜出場校の強豪との対戦という組み合わせ。しかしながら、先を見る余裕などはないため、一戦必勝で臨んだ大会。

初戦は、雨で一日順延となり、また夏の初戦の緊張ということで動きが硬いところもあったが徐々に良くなり、得点を重ね、何度かあったピンチもしっかり守り切り完封勝利を収めた。

そして迎えた3回戦。相手は横綱。全力で立ち向かうのみでしたが、さすがに強いチーム。甘い球は逃さず打ち返し、スピード、パワー、全てがハイレベル。しかしながら、投手の丁寧なピッチングで点を取られるものの、しぶとく食らいつき、一時同点に追いつくなど意地は見せることができたが最後はやはり力負け。8回コールドで敗退となりました。

負けはしたが、強豪チームと中盤まで十分に渡り合えたことは、今後のチームにとっての大きな財産。こういうチームに勝たなければ上には進めないということが、1、2年生にはよくわかったと思います。3年生が残してくれた財産を糧に新チームでベスト16の壁を超えられるように、チーム一同、一層精進していきたいと思います。

高校サッカー部

新チームの状況

1年生が10名入部し、部員が31名。

4月からの試合結果

総体地区予選

1回戦	対 京華商業	7-1 ○
2回戦	対 豊島学院	1-1 PK 5-6 ×

1回戦は快勝であったが、予想された通り2回戦は接戦となった。後半の終盤に1点を先制したが、アデショナルタイムに同点に追いつかれ、PK負けという非常に悔いの残る敗戦であった。今年度はリーグ戦において、昨年度の実績で1つ上のカテゴリーである地区トップリーグに参戦しているがやはり今までとレベルが違いなかなか勝てない。8月にかけて残り5試合あるが何とか勝利して、8/27日からスタートする選手権予選に向けて勢いをつけて欲しい。(顧問より)

地区トップリーグ戦結果

対 城東	3-3 △
対 保谷	0-2 ×
対 駒込	1-2 ×
対 大東文化第一	0-6 ×

今後の大会

選手権予選 8/27～

高校バスケットボール部

◆新入生入部！

今年は17人の新入生を迎え、33人で活動がスタートしました。1年生とは思えぬパフォーマンスを発揮してくれるうえに、気が利く部員が多く、チームも助けています！今後は「人数」を「力」に変えられると、よりチームが団結すると思うので、期待しています！

◆春季大会、総体予選ともに3回戦進出！

【春季大会】

1回戦	シード
2回戦	vs 都立町田 78-64 ○
3回戦	vs 都立城東 54-115 ●

【総体予選】

1回戦	シード
2回戦	vs 順天 70-56 ○
3回戦	vs 帝京八王子 38-94 ●

初戦は3年生が中心となり、試合に出た1,2年生も力を発揮し、危なげなく勝ち進みました。両大会とも3回戦でシード校と対戦。身体の強さとスピード感到に圧倒され、敗戦。しかし、3人の3年生は最後まで下を向かず戦ってくれました。少ない人数でここまでチームを支えてくれた3人に感謝です。ありがとう。そして6年間お疲れ様でした。1,2年生はこの大会で得た経験を糧に、夏の練習に励んでいきましょう。